

AXIS W401 Body Worn Activation Kit

装着式カメラの自動起動

AXIS W401 Body Worn Activation Kitは、小型で流線型のフォルムを備え、狭いスペースにもシームレスにフィットするため、スペースが限られている場所でも容易に設置することができます。ライトバーやサイレンの起動、パニックボタン、火災警報、MQTTイベントなどのI/O入力をトリガーとして、同じシステム内のすべての装着式カメラの録画を自動的に起動できるため、重大なインシデントが発生した場合でも重要な瞬間を確実に記録することが可能です。

- > 自動的な録画の有効化
- > I/Oによるトリガー
- > Bluetooth[®]ビーコンの使用



AXIS W401 Body Worn Activation Kit

システムオンチップ (SoC)

モデル
S6LM

メモリー
RAM 1024 MB、フラッシュ8 GB

ネットワーク

ネットワークプロトコル
IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS¹、HTTP/2、TLS¹、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP[®]、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、NTS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、ICMP、DHCPv4/v6、ARP、SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンクローカルアドレス (設定不要)

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース
VAPIX[®]、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様についてはaxis.com/developer-communityを参照)。ACAPにはNative SDKが含まれています。
ワンクリックによるクラウド接続

イベント条件
デバイスのステータス: 動作温度以上/以下/動作温度内、IPアドレスのブロック/削除、ネットワーク接続断絶、新しいIPアドレス、システムの準備完了、動作温度内
I/O: Bluetooth[®]ビーコン信号の受信、デジタル入力が有効、手動トリガー、仮想入力が有効
MQTT: MQTTクライアント接続、ステートレススケジュールおよび繰り返し: スケジュール

イベントアクション
I/O: I/Oを一度切り替え、ルールがアクティブな間にI/Oを切り替え
LED: ステータスLEDを点滅、ルールがアクティブな間にステータスLEDを点滅
MQTT: MQTT公開メッセージを送信
通知: HTTP、HTTPS、TCP、電子メール
セキュリティ: 設定の消去
SNMPトラップメッセージ: 送信、ルールがアクティブな間に送信
ワイヤレスブロードキャスト信号

認証

製品のマーキング
CE、FCC、ICES、IFT、UL、MICテレコム、NOM、RCM、VCCI、WEEE

サプライチェーン
TAA準拠

EMC
EN 55032 Class B、EN 55035、EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2、ECE R10 (E-マーク)
オーストラリア/ニュージーランド:
RCM AS/NZS CISPR 32 Class B、CISPR 35
カナダ: ICES-3(B)/NMB-3(B)
日本: VCCI Class B
米国: FCC Part 15 Subpart B Class B

安全性
CAN/CSA C22.2 No. 62368-1 ed.3、IEC/EN/UL 62368-1 ed.3、RCM AS/NZS 62368.1:2018

環境
IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-64、IEC 60068-2-78、IEC TR 60721-3-5 Class 5M3 (振動、衝撃)、IEC/EN 61373 Category 1 Class B、NEMA TS 2 (2.2.7-2.2.9)

無線
EN 300328、EN 300440、EN 301893、EN 303413、EN 301489-1、EN 301489-17、FCC Part 15 Subpart C、FCC Part 15 Subpart E、RSS-247、RSS-Gen Issue 5

ネットワーク
NIST SP500-267、IPv6 USGv6

サイバーセキュリティ
FIPS 140、EN 18031-1

1. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eyay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ

ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護

ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム

安全なキーストア: セキュアエレメント (CC EAL 6+, FIPS 140-3 レベル3)、システムオンチップセキュリティ (TEE)

AxisデバイスID、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)

ネットワークセキュリティ

IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)²、IEEE 802.1AR

WPA/WPA2-PSK、WPA/WPA2-Enterprise (EAP-TLS、EAP-PEAP/MSCHAPv2)

文書化

Axis脆弱性管理ポリシー

Axisセキュリティ開発モデル

AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)

ドキュメントをダウンロードするには、axis.com/support/cybersecurity/resourcesにアクセスしてください。

Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、axis.com/cybersecurityにアクセスしてください。

概要

ケーシング

カラー: 黒 NCS S 9000-N

電源

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af Type 1 Class 2
通常1.7 W、最大6.49 W、または
10~28 V DC、標準1.8 W、最大6.49 W

コネクタ

ネットワーク: シールド付きRJ45 10BASE-T/100BASE-TX PoE

I/O: 6ピン2.5 mmターミナルブロック x 2 (状態監視設定可能I/O x 8用) (12 V DC出力、最大負荷50 mA)

電源: DC10~28V入力用3ピンターミナルブロック

ワイヤレスインターフェース

Bluetooth® 5.1 Low Energy and Classic

Bluetoothプロファイル: ありません

Wi-Fi® 5 a/b/g/n/ac @ 2.4 GHz、5 GHz

動作温度

-20°C~60°C

湿度: 10%~85% RH (結露不可)

保管条件

-40°C~65°C (-40 ° F~149 ° F)

湿度: 5~95% RH (結露不可)

寸法

製品の寸法については、このデータシートの寸法図を参照してください。

重量

166 g (0.4 lb)

パッケージ内容

AXIS W401 Body Worn Activation Kit

インストールガイド

DCコネクタ

I/Oコネクタ

ケーブルタイ

ベルクロ

言語

英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

保証

5年保証、axis.com/warrantyを参照

製品番号

axis.com/products/axis-w401-body-worn-activation-kit#part-numbersで入手可能

サステナビリティ

物質管理

PVC不使用、BFR/CFR不使用 (JEDEC/ECA標準JS709に準拠)

RoHS、EU RoHS指令2011/65/EUおよび2015/863、規格EN IEC 63000:2018に準拠

REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、echa.europa.euを参照

材料

再生可能な炭素系プラスチックの含有率: バイオ系: 70%

OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み

Axisの持続可能性の詳細については、axis.com/about-axis/sustainabilityにアクセスしてください。

環境責任

axis.com/environmental-responsibility

Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細についてはunglobalcompact.orgを参照)

2. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eyay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

